

都市有害生物管理学会 第45回年次大会で発表

イカリ消毒は、3月22日(金)に麻布大学で開催された、都市有害生物管理学会 第45回年次大会において、「BG-Proによるカシノナガキクイムシの捕獲事例」と「加圧散布器を利用したハイドロジェル剤(有効成分:ピリプロール)によるアルゼンチンアリ防除事例」と題した発表をしました。

今後こういった研究発表を通して、現場改善に向けた活動につなげていきたいと考えております。

【概要】

- 都市有害生物管理学会 第45回年次大会
- 日時: 2024年3月22日(金)10:00~17:00
- 会場: 麻布大学 生命・環境科学部棟

●都市有害生物管理学会について

建造物を荒らすシロアリに対して著名な指導者であり、慶應義塾大学教授、日本シロアリ対策協会会長であった森八郎博士によって1973年に「日本家屋害虫学会」として創設。その後2011年に、日本家屋害虫学会の川上裕司会長は、臨時総会を開催して学会の名称を「都市有害生物管理学会」と改めた。

それまで「家屋害虫」という名称であった学会誌も「都市有害生物管理」と改称。これ以来、害虫ばかりでなくカビ、鳥類、小動物や大きな野生動物に至る広い範囲の生物を対象として、人間の生活を脅かしている有害生物による被害を、未然に防ぐ方法を重視した研究と指導をおこなっている。

出典: 都市有害生物管理学会HP

<http://www.upm-urbanpest.com/>

《本件に関するお問い合わせ先》

イカリ消毒株式会社 広報G

電話: 03-3350-1406